

～まちの話題～

学びやがらの旅立ち

三月、町内の中学校、小学校で卒業式、幼稚園、保育園で卒園式がそれぞれ行われました。中学校で二百三十五人、小学校で二百五十三人、幼稚園で五十一人、保育園で百七十六人がそれぞれの学校や園から巣立ちました。



校長から一人ずつ卒業証書を受け取る卒業生



感謝の気持ちを書いた手紙を保護者へ手渡す卒業生



修了証書を園長から受け取るほくぶ幼稚園卒園児

阿久比中学校の卒業式では、校長が式辞で「阿中の卒業生である自分自信に自信を持ち、目標を持って人生を進んでもらいたい」とはなむけの言葉を贈りました。卒業生を代表して竹内恒太君は「三年間、大切な思い出ができました。先生、お父さん、お母さん、たくさんさんの『力・優しさ・愛』をありがとうございます。今とても幸せを感じています」と涙で声を詰まらせながらも力強く語りました。

卒業生たちは、三年間の数え切れない思い出を胸に、中学校を卒業していきました。

卒業・卒園 おめでとう



英比小学校を卒業していく子どもたち